

Peace Quest 2013 Autumn-Winter ~Talk together Walk together~

実施報告書

Dec.2013

一般社団法人SPUTNIK INTERNATIONAL

◆はじめに

メリークリスマス!

平素は当団体に絶大なご支援を賜り、心より感謝を込めて御礼申し上げます。

さて、今回も皆様の多大なるご協力の下、「PEACE QUEST 2013 Autumn-Winter」を大成功のうちに終えることができました。

本当にありがとうございました。ここに概要を記し、報告とさせていただきます。

まだまだ至らぬ点多々ございますが、今後ともご指導、お力添えのほど、よろしく願いいたします。

◆イベント概要

今年のテーマは、『共に歩こう共に語ろう~Walk together Talk together~』です。

SPUTNIKとは、ロシア語で「一緒に歩む者」という意味です。私達は、常に、嘆き悲しむ人々の側に立ち、一緒に明るい未来に向かい歩み、夢や希望を語り合っていきたいと考え、活動しています。『異文化を体験し、お互いの文化・価値観・宗教・習慣などを学び理解し尊重することで、誤解からおこる無用な争いを防ぎ、活動の延長線に誰もが安心して住める平和な世界を目指す』という目標を掲げています。また今までの海外活動の経験と知恵を生かし、東日本大震災で被災された方々も支援していきたいと考えています。今回は、そんなSPUTNIKという言葉が内包するメッセージをテーマにしたイベントに致しました。

今回のコンサートでは・・・

まずはAFS日本協会さんと共同プロジェクトで展開していますスリランカ人高校生の1年間日本留学事業を通じ日本で学んだラクミニ・ラナトウंगाさんによるSPUTNIK Sri Lankaの今年の活動報告、及び、SPUTNIK ガールズホーム(孤児院)敷地内で、一緒に染め工房プロジェクトを推進していただいている、心とからだの研究会の皆さまによる染めプロジェクトの報告と気功表演、また今年学生ボランティアツアーでSPUTNIK Sri Lankaに滞在・活動された学生団体うのあんいっちの皆さんの発表と、様々な報告からスタートしました。

ステージではダンサーでありコリオグラファーであるMaSaKoさんとTeam Envoyerの皆さまによるパフォーマンス、お笑い芸人コロッケさんのお嬢さんでアーティストのMADOKAさんとその仲間、ブルーロゼジタンによる音楽、すっかり御馴染みになりました社会貢献バンド、「XQ's」の皆さんにも、素晴らしい演奏をしていただきました。

ハワイエでは、世界の仲間達や被災地支援の仲間達が様々なテーブルを出し国際交流・異文化交流ができる国際バザールも展開。異文化についてともに語られる場としました。

司会はSPUTNIKスタッフで、韓国人のJenny Ohが正確な日本語でつとめました。

今回のコンサートもご協賛いただきました皆様、ご来場いただいたお客様、イベントに携わった多くのボランティアスタッフの皆様の力があってこそその大成功であったと感謝しております。

今回得られた収益は・・・

- ・ 東日本大震災で被災した子供たち支援
- ・ SPUTNIK International Sri Lanka—国際教育文化交流会館維持/2013年度の常駐日本語教師支援/SPUTNIK Girls Homeの孤児達の支援
- ・ NPO法人グリーンバード協同プロジェクトであるスリランカでのゴミ拾い支援
- ・ スリランカ、クルネガラにある高校に通う生活困難家庭の優秀な生徒への奨学金(20名)
- ・ (財)エイエフエス日本協会様と共同で行っているスリランカ高校生の『日本への1年間留学』支援
- ・ その他、スリランカでの活動で必要と思われる事案

に対し使われます。

SPUTNIK International Japan, Sri-Lanka, Ghana。我々の地道な活動は必ず世界平和への道であると信じております。

◆実施概要

主催:一般社団法人 SPUTNIK International 及びSPUTNIK International Sri Lanka

後援:スリランカ大使館/財団法人日本青年会議所/公益財団法人エイ・エフ・エス日本協会/ NPO法人 人間力開発協会/リベラルアーツ推進協会/NPO法人greenbird/NPO法人心とからだの研究会 [順不同]

特別協力:原宿クエストホール

協賛:株式会社ユーエムイー/株式会社 生活の木/株式会社 三番町トラスト

株式会社フェアリーテール・アジアパシフィック/グランドデザイン&カンパニー株式会社/英治出版株式会社
株式会社 クーインターナショナル/韓国料理 ウリドウリ/株式会社 ミキジ/麻布サイコ&カウンセリングクリ
ニック/株式会社 アオラン/株式会社 PAL[順不同]

協力:株式会社 ビームス/株式会社ドクターシーラボ/西日本陶器株式会社/美容室ビリー[順不同]

日時:2013年12月8日(日)開場 ホワイエバザール12:00~ コンサート開演14:00~

会場:原宿クエストホール[東京都渋谷区神宮前1-13-14]

会費:コンサート 一般2,500(前売2,000)円、在日外国人及び学生1,500(前売1,000)円
ホワイエバザールのみ 入場無料

入場者数:コンサートとホワイエバザール合わせて 約 300名

内容:

- ・プレゼンテーション:「スリランカでの活動報告(留学生体験談、染め工房、学生ボランティアツアー他)」
- ・チャリティーオークション
- ・チャリティーコンサート:出演 心と体の研究会による気功表演、MADOKA & ブルーロゼジタン、Envoyer de MaSaKo、社会貢献バンドXQ's 他
- ・ホワイエバザール
- ・スリランカの紹介コーナー
- ・古本寄付受付(ハッピーブックプロジェクト)、文房具寄付受付

プログラム: (司会進行 Jenny Oh)

14:00~14:30 開会挨拶・活動報告(SPUTNIK Sri Lanka のラクミニ・ラナトウンガさんの報告)、大学生団体うのあんい
ちちによる SPUTNIK ボランティアツアー体験報告、心とからだの研究会による染め工房プロジェクト報告と気功表演

14:30~15:20 Envoyer de MaSaKoパフォーマンス/ MADOKA & ブルーロゼジタン

15:20~15:35 休憩

15:35~16:15 オークション

16:15~17:45 XQ'S パフォーマンス

◆出演者プロフィール

心とからだの研究会

当会は今年で創設 33 周年 (NPO 法人化 7 周年) を迎えました。

当会のコンセプトは「気」。

一人一人が自己の気を調えることで誰もが輝き、また気を通い
合わせることで本当の意味での自立と共生が果たされると当会
では捉えています。

平和で穏やかで愛と慈悲に満ちた自己の確立と社会づくりを
目指して、日々研鑽・実践をしています。



マ サ コ チーム アンボワイエ
MaSaKo (ダンサー*コリオグラファー) + Team Envoyer

大阪に生まれ、5歳でバレエを始め、法村友井バレエ学校にて8年間バレエを学び、高校生から始めた新体操では、経験者ばかりで競争率も激しい中、インターハイ・国体に出場し上位入賞を果たす。高校卒業後、ロサンゼルスへ渡米。ジェニファー・ロペスを輩出したタンスユニット「Fly Girls」のオーディションを受け、2,000人の中から見事初の日本人ダンサーとして選ばれる。このFly Girlsは当時アメリカやヨーロッパでも人気のコメディ番組であるFox TV『In Living Color』の番組内女性タンスユニットである。ここで番組レギュラー出演を果たし、多数のトークショーやCM、雑誌にもゲスト出演。他にもDisney VSDA、Calvin Kleinのファッションショー等アメリカで数多くのステージを踏み、言葉の壁を越えてダンサーとしての夢を実現し成功を掴む。

アーティストMYAのミュージックビデオ『Movin' Out: BET Version』にダンサーとして出演。MYAの米プロモーションイベントや米ツアーにも参加。日本国内での活動も加わり、さらに勢いを増し順風満帆かと思われた活動も、本番中でのアクシデントにより左膝前十字朝帯という大きなダメージを受ける。手術後、2ヶ月という短い期間で復帰し、様々なCM、ステージ、PV、雑誌等、幅広くダンサー・コリオグラファーとして活動を再開。

2003年にはASHANTI JAPAN TOURにダンサーとして参加。更には2000年から、日本でもトップアーティストである久保田利伸全国ツアーの振付兼ダンサーとして出演。現在は本格的にプロタンスの育成にも力を入れ、2008年ついに本物のエンターテインメントを突き詰めるべく「自分発信」をテーマにセルフプロデュースするタンスパフォーマンスプロジェクト「Envoyer de MaSaKo (アンボワイエ ドウ マサコ) - MaSaKoからの発信」を立ち上げ、舞台を開催している。日本にとどまらず世界へ、そしてダンサーという枠にとどまらずアーティストとして、その活躍・表現の場を広げ続ける。



Bleu Rose Gitanes

-ブルーロゼ・ジタン- “青いバラのジプシー”

青いバラは可能性を意味し、演奏、踊り、歌い、一処にとどまらぬジプシーたちのように～『一番古くて一番新しい』

フランス語で『歌』を意味するシャンソンは、人間が持つ悲哀、薔薇色の様な喜び、蝶の様な美しき儂さ、天地を滅ぼすほどの情愛、愛憎の世界を曲そのものが持つメロディや詞で、独自に演じながら唄う『抒情詩』。

フランスで最も偉大な歌手・エディット・ピアフをはじめシャンソンを愛する人々へのオマージュを込めそれぞれジャンルの違う音楽活動の仲間が集り結成されたのがブルーロゼ・ジタン-

MADOKA



◎MADOKA 1987年生まれ ボーカリスト (シンガーソングライター)

2005年7月チャカ・カーン&ルーファスのボビー・ワトソンと映画「ゴーストバスターズ」テーマ曲のレイ・パーカーJr.のプロデュースにて、デビューアルバム「Muses-Trap」をリリース。デビュー以来、ロック・ポップス・シャンソンなどジャンルに拘らず、バラッド的(叙情的)で妖艶な世界観を表現し、都内近郊を中心に音楽活動中。

【2012.11.10~】海外映画祭出品：映画「JUDGEMENT」が劇場公開される。挿入歌担当として関わる(主題歌：ミュージシャンMADOKA)

【2010.10~】かわさきFM79.1MHzにて自らがパーソナリティを務める「Get The Count Down ~MADOKAの黄昏・ランデブー」が放送中。

【2012~】2世タレント(父：コロッケ)としてバラエティ番組などでタレント活動開始

◎続城健太郎 [Tsuzuki Kentaro]

シンガーソングライター／ギタリスト／俳優／ラジオパーソナリティとしても活動中！

【1995～】ギタリストとして幾多のバンドで活動

【2008. 8】ヴォーカリストとして本格的に活動開始

【2010. 10～】かわさきFM79. 1MHz にて「続城健太郎の打ち上げTALK！」ラジオ番組でパーソナリティを担当、

現在は「続城健太郎と TooT Aki の打ち上げTALK!」として放送中。

【2012. 1】自らの「性」実体験から生まれた映画「SRSみありきたりなふたり♀」で主演を演じる。脚本には「相棒」などの脚本も最年少で手掛ける守口悠介氏。

【2012. 11】海外映画祭出品：「JUDGEMENT」が劇場公開される。

挿入歌担当として関わる（主題歌：ミュージシャン MADOKA）



◎TooT Aki

1984年6月27日東京都足立区出身。

【1999. 11】『芸能学院テアトルアカデミー』に所属し、俳優業を経験。

【2005】歌手活動を開始。軽快なトークやキャラクターが面白いと、イベントの司会進行やラジオパーソナリティとしても活動中。フジテレビ『笑っていいとも』他の「オネメンコンテスト」本選に出場。その放送がYouTubeでアップされて2万回近くの再生数を獲得。

【2013. 10～】かわさきFM新番組「続城健太郎と TooT Aki の打ち上げTALK!」も放送中。

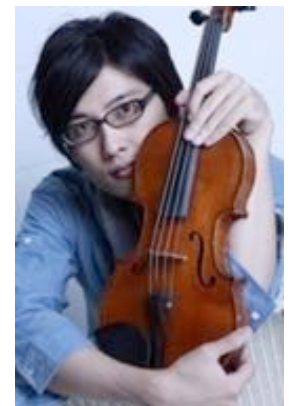
来年春に劇場公開される「COMING OUT」では、青木岡1役で重要な役どころを演じる。

◎白須 今

1985年6月21日兵庫県神戸市生まれ。2歳からバイオリンを始める。兵庫県立西宮高校音楽科を経て、国立音楽大学演奏学科を卒業。同大学在学中に、ジャズグループ“光”（フォトン）のメンバーとして、2006年2月にデビューその後インストグループ”Shikinami”を結成し、オリコンTOP10入りするなど作曲家としても才能を発揮。

サポーターとしてスティングなど数多くの有名アーティストのライブ、CD録音に参加するなど幅広く活動している。

最近では、和の心を奏でるヴァイオリニストとして、箏、尺八、笙などといった邦楽器とのコラボレーションを繰り広げながら全国各地で活躍。



XQ's

ソーシャルレスポンシビリティな生き方を理想とするメンバーで構成されている、社会貢献バンド「XQ's」。

バンド理念は、「BSR」=(Band Social Responsibility バンド活動による社会貢献)

メンバーそれぞれの音楽嗜好性は、ロック、フュージョン、ファンク、ソウル、ヘヴィメタル、と多種多様。

異なる音楽嗜好でも、社会のお役に立ちたく、お互いの違いを尊重し合いながら、年齢なんかは全く気にせず、生き活きと活動している。

<メンバー紹介>

【vocal】

MASA(南雅章) 抜群の歌唱力。ロックからバラードまで幅広く歌いこなす。

Peko(豊島智子) 14才でロックコンテストにて最優秀ボーカリスト賞を獲得。以来スタジオシンガーとして数々のCM、ドラマ、アニメイメージソング等を歌う。その後“3人組”という女性3人グループで東芝EMIよりデビュー。95年ヨーロッパ最大のロック



コンテスト“POPODROM”に Schockschwerenot というドイツ語、英語、日本語のラップと歌のバンドにて出場。
4カ国 100バンド以上参加した中から優勝。

以来、オーストリアを中心にドイツ、スイスなどでライブ活動を行う。99年より2003年までヨーロッパ最大の音楽フェスティバル“ドナウ・インセル・フェスティバル”にソロボーカルのバンド“PEKOLOMANIA”として連続出演。2004年に帰国後、スタジオ、ライブシンガーとして活動を再開するとともに、日本人のメンバーと PekolomaniaJapan を結成し、活動中。

- 【bass】田中 淳(たなかきよし) 安定したリズムを刻む、バンドのリズムセッションの要。ニヒルなベースト
- 【drums】太田久士(おおた ひさし) 横浜ビール 社長 こだわりの地ビール「横浜ビール」のごとく、心に響き沁みるドラミングが魅力
- 【guitar】井手 敏和(いで としかず) LBA(ロハスビジネスアライアンス) 代表 歳を感じさせない年齢不詳の湘南ボーイ。
- 【guitar】大川哲郎(おおかわ てつお) 大川印刷 社長 創業131年のソーシャルプリンティングカンパニー経営。スライドギターは天下一品
- 【guitar】重永 忠(しげなが ただし) 生活の木、Tree of Life 社長 ヘヴィメタル・阪神タイガースをこよなく愛す、地味な努力家ギタリスト

◆収支報告

●収入の部

協賛金		¥ 610,000
チケット		¥ 237,000
オークション		¥ 60,000
売上	物販(ぞうさんペーパー・紅茶他)	¥ 68,577
寄付		¥ 63,503
合計		¥1,039,080

●支出の部

音響・照明	会場使用費含む	¥ 231,000
仕入れ	物販(パーカOUNTER用飲料他)	¥ 1,410
運営・制作費・謝礼	運営及びチラシ・パンフレット他	¥ 150,000
飲食費(スタッフ弁当)		¥42,860
雑費		¥1,055
合計		¥ 426,325

総合計

収入 ¥ 1,039,080 - ¥ 426,325 = ¥ 612,755

※上記は概算です。

今回のコンサートの収益金(¥ 612,755) は全て前述の目的資金用途に使わせていただきます。
本当に皆様ありがとうございました。

今後とも、目に見える支援をモットーに、私達にできることを無理せず、笑顔で、前向きに進めていきたいと考えています。今後とも、一般社団法人 SPUTNIK International への応援、宜しく願いいたします。
また、進捗などにつきましてはホームページに随時あげてまいりますので、時々ご覧いただければ幸いです。
今後とも宜しくお願い致します。

一般社団法人 SPUTNIK International 一同

<http://sputnik-international.jp/>

Charity Concert PEACE QUEST 2013 autumn-winter



左から右へ(敬称略)

- 1 列目: ホワイエ bar スタッフ/ルックマン様ご一行/カブレット/PAL
- 2 列目: うのあんいっちブース/心とからだの研究会ブース/トッナバ&SPUTNIK ブース/ブルーロゼ・ジタンブース
- 3 列目: 初会 Jenny・Oh(韓国出身)/NPO 法人うのあんいっち/心とからだの研究会/心とからだの研究会による気功表演
- 4 列目: SPUTNIK 卒業生ラクミニによるスピーチ/ダンスチーム Envoyer de MaSaKo /同左/同左
- 5 列目: シャンソングループ ブルーロゼ・ジタン/同左/同左/チャリティーオークションに御出品して下さった Madoka さん
- 6 列目: チャリティーオークション/メンバー社会員献バンド XQ's/同左/みんなで「We are the World」を合唱
- 7 列目: 染め物工芸サポートチーム「L_natural」/ホワイエ内展示パネル/ブルーロゼ・ジタン+スタッフ/スタッフ全員集合



皆様に支えられて、 Peace Questは第20回目を迎えました!

SPUTNIKを支えるチャリティーコンサート、Peace Questは、
2004年6月の第一回以来10年間、毎年2回、ここ原宿クエストホールで開催。
今回で20回を迎える事ができました。

2009年以降は、毎年、その年にみなさまにお伝えしたいメッセージを
通年のテーマとして決め、一同、それを合言葉にして、準備に取り組んでいます。
6年間分のスタッフ手作り“チラシ”コレクションと共に、各年のテーマを振り返ってみました



2012 つながり ~you've got a friend~



2013: 共に歩こう、共に語ろう
~Walk together Talk together~



2010 Dialogue! (対話)



2011: INORI(祈り)



2008 Thank you for Giving!



2009: Love for all, All for Love!

